

泉大津市第5次障がい者計画（素案）概要版

計画策定の趣旨

平成25年3月に策定した「泉大津市第4次障がい者計画」の計画が終了するとともに、障がいのある人に関する法整備の進行や、障がいのある人を取り巻く環境も大きく変化している等の状況を踏まえ、新たに「泉大津市第5次障がい者計画」を策定します。

計画の性格（位置づけ）

本計画は、障がい者基本法第11条第3項に基づく「市町村障がい者計画」であり、今後の泉大津市における障がい者施策の基本指針となるものです。
また、本計画は国の「第4次障害者基本計画」や大阪府の「第5次大阪府障がい者計画」に基づくとともに、本市の最上位計画であり、まちづくりの基本方針である「第4次泉大津市総合計画」や各関連計画との整合・調整を図り、計画を策定します。

計画の対象

計画における「障がいのある人」の定義は障害者基本法に則ります。ただし、障がいのある人が地域で自立して健やかに暮らすためには、障がいの有無にかかわらず、地域に暮らす一人ひとりが障がいに対する理解を深めることが重要であるため、本計画は本市に住むすべての人を対象とします。

計画の期間

本計画の期間は、令和5年度から令和11年度までの7年間とします。なお、社会情勢等を勘案し、必要に応じ見直しを行うこととします。

共に生き、支え合い、誰もが輝くまち 泉大津



基本方針1 障がいへの理解を深める

(1) 広報・啓発の充実

広報紙やホームページでの障がいや関係する活動の情報を発信するとともに、より広く情報を受け取ることができるようにSNS等の媒体の活用や、障がいの特性に対応した情報発信を行います。

(2) 福祉教育の充実

学校で障がいについて学ぶ機会である「理解教育」を引き続きすべての学校で行うとともに、市民が障がいに関する正しい知識を学ぶ機会を充実します。

(3) 権利擁護の推進

障がいのある人への不当な差別を禁止するとともに、合理的配慮を行い、障がいのある人が差別や虐待から守られ、地域であたりまえの生活ができる社会を目指して、障害の種類別や就労や就学等、様々な生活場面に応じた権利擁護を図ります。

基本方針2 適切な教育・療育を受ける

(1) 早期発見・早期療育

障がいの早期発見・早期対応により、障がいの軽減や自立の促進につなげます。また、早期発見後のフォローや保護者への助言等の支援を充実します。

(2) 保育・教育支援の充実

保育・教育機関での障がいのある児童・生徒の受け入れ体制を整備するとともに、必要な支援を行うことができるよう、職員・教員の専門性の向上や、保育・教育・医療・その他の関係機関との連携を進めます。

基本方針3 社会で活躍する

(1) 一般就労の充実

障がいのある人の働く場の創出に向けて、企業への啓発、就労相談や、職業訓練、働き続けるための支援体制づくりを進め、障がいのある人の一般就労への促進を図ります。

(2) 福祉的就労の充実

障がいのある人の就労に向けた訓練・実習を行うとともに、工賃の向上に努めます。また、障がいのある人の多様な働き方に向け連携・情報共有及び働く場の創出に取り組みます。

(3) スポーツ・芸術活動の推進

障がいのある人がスポーツや、文化芸術活動に取り組み、障がいのある人のいきがいづくりや、様々な世代との交流を支援します。

基本方針4 地域で安心してくらす

(1) 福祉サービス等の充実

必要とする人に十分な福祉サービスの提供を図るとともに、福祉に関わる人材の確保やサービスの情報発信、関係機関の連携に努めます。

(2) 相談支援体制の充実

障がいのある人やその家族が、サービスやケア等の相談を気軽にすることができ、適切な支援につながるよう、庁内の関係課や関係機関等との連携を強化し、相談窓口の充実を図ります。

(3) 保健・医療サービスの充実

障がいのある人が、必要な医療・リハビリテーションを受けることができ、疾病の予防・早期発見につなげることができるよう、保健・医療サービスを充実します。

基本方針5 地域で連携する

(1) 連携・協働のネットワークの構築

地域自立支援協議会を中心とし、泉大津市内の各種事業所や関係団体等が連携して、障がいのある人への支援や、課題の解決ができるようにネットワークの構築・強化に努めます。

(2) 防犯・防災対策の充実

防災・防犯に関する意識の高揚を図る啓発を行うとともに、防災訓練への障がいのある人の参加を促し、各種訓練内容の充実を図ります。

障がいのある人の犯罪や事故、消費者被害を防ぐための啓発や見守りに努めます。

(3) 福祉のまちづくりの推進

障がいのある人の住む場所を確保するとともに、バリアフリー化やユニバーサルデザインを進めることで、誰もが暮らしやすい環境づくりに取り組みます。